

キャラクター名
アカリ

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	FHEージェントA	カヴァー	なんでも屋(自称)
	ブラックドッグ					
オプション	ノイマン		年齢	16	性別	女性
覚醒	憤怒	衝動	闘争	初期侵食率	38	%
出自	政治権力	経験	伝説	邂逅	理想の現実	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	5	1	0	1		7	行動値	0
感覚	1		0	1		2	(非装備時)	0
精神	1		0			1	戦闘移動	5
社会	1		0			1	全力移動	10

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	5	
運転:			芸術:			知識:			情報: FH	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ツツカ	白兵	7r+1	8	16		他の武器を装備できない。行動値-5。命中判定の前に使用する。その攻撃のダメージに+[肉体]+2。侵食率+2。
決闘者の剣	白兵	7r+6	3	7		この武器で対象単体を攻撃する場合、その攻撃の攻撃力+4。
キーンナイフ	白兵	7r+6	1	5		相手の装甲値を-5して計算する。<射撃>/10mとしても使用可能。
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
カジュアル	
携帯電話	
ウェポンケース	
コネ: FH幹部	
コネ: 情報屋	
コネ: 噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
装着者	P 好意	N 偏愛		
父	P 尊敬	N 憎悪		
春日恭二	P 憧憬	N 不安		
"億歴する人形" 汐折限時	P 尽力	N 猜疑心		
冴島 奏	P 庇護	N 不安		
リディシーカー	P	N		
シク	P知ってる知ってる	N誰だっけ		

最大財産P: 12 残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
パワーアーム	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 「他の武器を装備できない」とある武器を装備しても他の武器を装備できる。								
コンセントレイト:ノイマン	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定のC値を-Lv(下限7)。								
マルチウェポン	2	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 同じ技能で扱う武器の攻撃力と効果を合計して使用する								
確定予測	2	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定に対するリアクションのC値+2								
ロケットピア	2	4	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: R中行う最初の移動では、シーン内の任意の場所に移動できる。離脱可能。そのR中行動値は0になる。Sy/Lv								
フルパワーアタック	2	4	セットアップ	至近	自身	自動	80%	
効果: R中行う白兵攻撃の攻撃力を+[Lv*5]する。そのR中行動値は0になる。								
復讐の刃	2	6	オート	至近	単体	対決	-	
効果:組み合わせ不可。リアクション直前に使用。リアクションを放棄し、対象に白兵攻撃を行う。組み合わせた判定のC値を-Lv(下限7)。対象はリアクション不可。								
死の眼光	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 殺意のこもった視線で相手を恐怖させ、逆らえなくするエフェクト。								
旅する魔獣	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 地球上のあらゆる場所に体一つで移動できる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「アタシはアタシの楽しいことすんだよ」
「邪魔すんよなよー！ どうなってもいいなら話は別だけだな！」

なんでも屋を自称する身長よりも大きなケースを背負うセル付きエージェント。
本人曰く「面白そう」な仕事しか受けたくないため、趣向も相まって基本荒事担当。
そのため周囲の評判は"なんでも屋"ではなく"始末屋"である。
小学生の頃、父を馬鹿にされた事に対する怒りををきっかけに覚醒。
力を上手く使えるはずもなく、しかし解放も長く続かなかった事が幸いし、障害で済む。
家に帰るも余計なことをした、と勘当を伝えられ、家を追い出される。
理不尽さと怒りを胸に彷徨い、運悪くFHセルの縄張りに入り、ひと悶着。
たまたまセルを訪れていたエージェントに気まぐれに助けられ、セルの構成員として活動することになる。
その後しばらくして、冗談半分でセルの誰も扱えなかった大剣を押し付けられるも、軽々と扱う。
その剣でもって頭角を現し始め、参加したミッションは失敗知らずである。
今日もセルに誘ってくれた恩人の理想を叶えるため、そして楽しいことのため、彼女は"遊び"回っている。